



中城村

もっと知ろう

みんなの議会



中城村マスコット
キャラクター

vol. **59**

2019年6月5日発行

議会だより

題字：津覇小学校5年 平識 彩乃

2019年
九州女子サッカーリーグ
開幕戦 4月27日



オクラレルカ



写真：全保連琉球デイゴス・吉の浦保育所・マシュー保育園
吉の浦公園ごさまる陸上競技場



一般会計予算

88億2,282万4千円

平成31年度一般会計の予算現額は、88億2,282万4千円で、3億2,769万4千円、3.7%の増となった。主な要因は、教育費における中城南小学校増築工事が予定され、中城中学校へ電子黒板18台設置し、ICTによる学習意欲向上を図る。生涯学習課は中城城跡整備事業として馬場面の整備と吉の浦会館設備機能強化として、トイレの増設をする。農林水産業費においては、水産物供給基盤機能保全工事で老朽化した排水や船上場の保全を行う。



一般会計予算に対する修正動議 (中城村観光協会への補助金に対する修正動議)

採決の結果:賛成5名、反対10名、反対多数で修正動議が否決され、観光協会補助金は原案のとおり可決されました。

(反対意見)

中城村観光協会設立に向けては、前年度、修正動議がなされ、補助金が削除されましたが、今年度は本村も観光協会を立ち上げて、世界遺産である中城城跡を中心に観光振興を図るため、設立を目指す。

(賛成意見)

議会基本条例第7条の新規の事業等については、あらかじめ議会、又は議員の意見を聴くよう努めなければならないが、1回の説明会では、不十分である。又、役員の人選についても広く公募すべきである。

採決の結果

議員議案	議決結果	安里清市	新垣修	渡嘉敷眞整	屋良照枝	桃原清	石原昌雄	新垣貞則	大城常良	比嘉麻乃	安里ヨシ子	仲松正敏	金城章	外間博則	伊佐則勝	新垣善功	新垣博正
一般会計予算に対する修正動議 (中城村観光協会への補助金)	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	×	○	議長

「○」：賛成 「×」：反対

委員会審査の経過と結果(概要)

総務常任委員会

1. 中城村観光協会設立について、予算計上(協会設立)における、政策の説明責任について、問題提起がありました。
2. 石油貯蔵施設立地対策等交付金を利用して、緊急災害避難用マイクロバスの購入により運用計画を定めるよう意見がありました。

文教社会常任委員会

1. 業務上、専門的な正職員の配置を求める意見がありました。
2. 保険税の低減を図るため、特定健診の更なる受診率アップと予防事業の充実を行うよう意見がありました。

平成31年度予算が決定

平成31年3月定例会
会期…平成31年3月5日
～3月28日

第2回3月定例会に上程された 議案、同意、報告、陳情、意見書、決議

可決

議案第2号

中城村防災拠点及び地域交流施設の設置及び、管理に関する条例

(提案理由) 中城サンヒルズタウン自治会に防災拠点及び地域交流施設が設置され、それに伴い条例を制定する必要がある。

可決

議案第3号

中城村公共駐車場の設置及び管理に関する条例

(提案理由) 観光振興に資することなどを目的とした、村公共駐車場の設置及びその管理等について、条例を制定する必要がある。

可決

議案第4号

中城村課設置条例の一部を改正する条例

(提案理由) 施策等を推進するにあたり、庁内の連携や調整を円滑に進めるための組織改正を行うため、一部改正する必要がある。

可決

議案第5号

中城村議会委員会条例の一部を改正する条例

(提案理由) 機構改革により、中城村課設置条例の一部を改正するため、関係条例を整理する必要がある。

可決

議案第6号

中城村職員の休日及び休暇に関する条例の特例に関する条例を廃止する条例

(提案理由) 昭和天皇の大喪^{たいそ}の礼の行われる日を休日としているが、現在は廃止済のため、不要であることから廃止する必要がある。

可決

議案第7号

中城村職員の旅費に関する条例の全部を改正する条例

(提案理由) 中城村職員の旅費に関して、日当や宿泊費等に実状に合わない部分があるため旅費の支給に関して適正化・厳格化を図るため、条例の全部を改正する必要がある。

可決

議案第8号

中城村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

(提案理由) 職員の旅費に関する条例の全面改正に伴い、職員との均衡を考慮して、改正する必要がある。

可決

議案第9号

中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(提案理由) 労働基準法の改正に伴う時間外勤務1時間当たりの支給額算出方法と等級別基準表に具体的な職名を列挙するための改正が必要である。

可決

議案第10号

中城村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

(提案理由) 現在、暦年において付与している年次有給休暇、病気休暇及び特別休暇について、他市町村や非常勤職員等の取り扱いと同様年度で付与するよう改正する必要がある。

可決

議案第11号

中城村教育支援委員会設置条例の一部を改正する条例

(提案理由) 人口増加に伴い幼児児童生徒数が増加しており、教育上特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒にかかる教育支援等の適正な就学について、調査審議に対応するため、中城村教育支援委員会接置条例を改正する必要がある。

可決

議案第12号

中城村水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例

(提案理由) 学校教育法の一部改正のため、中城村水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する必要がある。

特別会計予算



平成31年度中城村国民健康保険
特別会計予算
22億4,722万7千円



平成31年度中城村後期高齢者
医療特別会計予算
1億4,330万2千円



平成31年度中城村公共
下水道事業特別会計予算
2億7,907万6千円



平成31年度中城村土地区画
整理事業特別会計予算
1億8,765万円



平成31年度中城村污水处理施設管理事業特別会計予算
243万7千円



平成31年度中城村水道事業会計予算

収益的収入:5億2,578万8千円

収益的支出:5億1,513万4千円

資本的収入:4,750万1千円

資本的支出:1億7,223万8千円



村道若南線道路整備工事(4工区)変更契約について

変更増額:762万9千120円

変更契約金額:6,083万5千320円



中城村議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の
一部を改正する条例



平成30年度一般会計補正予算(第7号)

補正額:582万4千円

総 額:83億8,496万円



平成30年度中城村一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億2,009万4千円を減額し、歳入歳出予算の
総額を歳入歳出それぞれ83億7,913万6千円とする。



平成30年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額:2,019万円を減額

総 額:23億6,675万3千円



平成30年度中城村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正額:936万7千円

総 額:1億5,071万3千円



平成30年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)

補正額:299万3千円を減額

総 額:2億7,086万5千円



平成30年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)

補正額:増減なし



平成30年度中城村水道事業会計補正予算(第3号)

資本的収入:補正額△50万円 合計:3,050万1千円

資本的支出:補正額△50万円 合計:1億5,273万4千円



教育委員会委員の任命について
仲松敏成 氏



平成31年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告について



専決処分の報告について
中城村公共駐車場建設工事請負契約金額の変更
工事請負額:1億984万6千800円



消費税率10%への引き上げ
中止を求める 陳情



消費税率10%への引き上げ
中止を求める 意見書



全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、
地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を
提出する事を求める。



全国知事会の「米軍基地に関する提言」の主旨に基づいて、
地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める 意見書



安全・安心の医療・介護の実現と
夜間交代制労働の改善を求める 陳情



安全・安心の医療・介護の実現と
夜間交代制労働の改善を求める 意見書



介護従事者の全国を適用地域とした
特定最低賃金の新設を求める 陳情



介護従事者の全国を適用地域とした
特定最低賃金の新設を求める 意見書



看護師の全国を適用地域とした
特定最低賃金の新設を求める 陳情



看護師の全国を適用地域とした
特定最低賃金の新設を求める 意見書



閉会中の所管事務調査について
常任委員会、議会運営委員会は閉会中に調査を実施することを決定。



閉会中の議員派遣について
閉会中に諸研修へ全議員参加することを決定。

第3回臨時会 平成31年4月25日



在沖米海兵隊員による女性殺害事件に対する 意見書
(提案理由) 本村議会は、村民、県民の人権、生命を守る立場から、米海兵隊員による
許しがたい事件に対し、激しい怒りを込めて抗議するため。



在沖米海兵隊員による女性殺害事件に対する抗議決議
(提案理由) 同上

村政を問う!

一般質問

平成31年3月定例議会

※質問者が会議録から要約した
原稿を編集しています。

大城 常良 ①教育行政 ②観光協会設立 ③福祉の向上

安里 清市 ①市街化調整区域の見直し ②会計年度任用職員制度の導入に向けた取り組み ③県道35号線の歩行者安全対策

石原 昌雄 ①役場職員の不祥事と法令遵守 ②中城村観光協会設立 ③新庁舎建設進捗状況

屋良 照枝 ①平和行政教育の推進 ②学童保育

比嘉 麻乃 ①施策方針 ②成人式 ③高校入試

桃原 清 ①村道の整備 ②墓地及びその他文化財等の防犯対策 ③防災避難訓練

外間 博則 ①中部広域都市計画区域への移行 ②農道の整備

渡嘉敷 眞整 ①学校教育環境の整備 ②新年度の施政方針

伊佐 則勝 ①施政方針 ②県営中城公園の整備事業 ③村都市計画マスタープラン

新垣 貞則 ①久場地区の環境整備 ②吉の浦公園機能整備計画

新垣 修 ①村管理施設の安全管理と村民に与える事故防止策 ②中城村特有の名称明記(表示プレートの設置)

仲松 正敏 ①スマホの学校持ち込み ②子育て支援

安里 ヨシ子 ①特産品の開発 ②食の安全安心

金城 章 ①新庁舎建設 ②施政方針

新垣 善功 ①施政方針 ②職員の規律と指導

教育行政



大城 常良 議員

議員 2月3日に第1回教育の日が開催されましたが職員や保護者から意見及び課題等はあったか。また、新年度幼稚園、少人数学級の教職員の配置は整っているか。そして31年度マイクロスバスの購入を予定しているが運用計画は策定されているのか。

教育総務課主幹 意見としては孫の勉強している様子を見ることができてうれしかった。学習面や生活面で学校は頑張っていると思った等がありました。

教育総務課長 幼稚園の教頭は今年度2人が定年退職ということで人事により配置ができていた状況です。また少人数学級の教諭8名を確保できましたので両方とも配置できています。マイクロスバスについては災害時、緊急人員搬送の避難用車両や防災訓練、通学用車両として児童生徒の

増加に伴う朝の時間帯の増便を計画しています。

議員 教育の日については課題として小学校と中学校を行ったり来たりしないといけない状況があったので時間的な調整を検討していただきたい。そして開催するにあたっては職員の負担や保護者の大きな負担にならないように進めていただきたい。また職員の配置については万全の体制で行っていくように強く要望します。

観光協会設立

議員 平成30年3月議会で否決された要因になった役員体制、事務局の組織、観光振興計画に基づいた具体的な計画は策定されているか。また事務局長の公募はしないというがその理由は、さらに行政と観光協会との役割分担はどう考えているか。

村長 事務局長の選任について本村の観光協会は基本的に継続からスタートします。今やっている事業、プロジェクト、シンポジウムとかサッカーキャンプ誘致等の継続から入っていく、その根幹の事業を進展させていくかを考えた時に中城村をよく知っている人が適当だと

判断しました。
企業立地・観光推進課長 役員については理事を13名の方へ依頼し、その中から会長、副会長を選任する予定です。事務局の組織は設立当初は6名を予定しております。そして行政の役割は観光協会の手助けを行い、イベント等の協賛の立場で補える役割で進めていきたい。

議員 観光協会については議会としてもチェックや監視をしていかないといいない状況にあるので今後とも注視していきたいと思えます。

福祉の向上

議員 子どもの虐待に関する相談件数が増加傾向にあるが本村の現状はどうなのか。

福祉課長 相談件数は平成25年度6件、26年度3件、27年度5件、28年度8件、29年度37件、30年度21件で29年度から急激に増えているのは28年度までは家庭数でカウントしていたが29年度からは家庭数ではなく児童1人1人を1件とカウントすることから増えています。



市街化調整区域の見直し

市街化調整区域の見直し

議員 村長の施政方針で述べられていますが実施する必要性・目的はなぜこの時期か。

村長 住宅建築への村民の要望・村内で人口増加率が非常に高い事・耕作放棄地が増えている現状がある。計画の見直しは沖繩県の発展に寄与することになると思う。

議員 これまで見直しできなかった要因は何か。

村長 昭和49年制定の那覇広域都市計画で、村も農地基盤整備などで恩恵を受けながら推移してきた。

議員 村民に対するデメリットはないのか。

村長 土地の利用活用で価値が高まり税金が上がることは考えられます。

議員 見直しに向けて村民の意識調査の必要性は無いのか。

村長 村民の協力を得ながら、これが総意だとして見直しに取り組みたい。

議員 見直しが多くの村民の支持を受けて、実現をして村民の生活の向上に資するものになるよう期待したい。

会計年度任用職員制度の導入の対応を急げ

議員 平成32年度の実施に向けて村での予定対象者(臨時など)の数と期末手当の支給など待遇の改善に要する予算の見積もりは。

総務課長 220名の方が働いており、フルタイムでの任用が160名です。予算の見積もりが8,600万円余りです。

議員 予算が窮屈だという事で、いわゆる雇止めを招かないように対応を求めます。

過年度の決算では、囑託などの採用が遅れ、あるいは採用ができない状況があります。

総務課長 今回の制度改正に対応した制度設計を急ぎ、職員の確保ができない状況を回避したい。

議員 正職員としての採用に切り替える必要はないか。村民の為に職員が働きやすい職場環境が必要である。

総務課長 定員管理計画を見直し、計画的に確保したい。

県道35号線の歩行者安全対策を要望

議員 県道の安全対策については、県と村はどのような関係にあるか。

都市建設課長 安全対策については管理者である県が行う。

議員 歩行者の安全対策の為、車道と歩行者部分を分けるガードレール設置や側溝のふたの整備を県に要望してもらいたい。

都市建設課長 歩行者と車両を分離する必要箇所があると思います。管理者である中部土木事務所に要望したい。

議員 車が走り始めてから新垣の住民で交通事故で亡くなられた方はゼロだそうです。

反射板の適正な配置、それからガードレールの設置及び側溝のふたの件ですね、強力な要望を求めます。



役場職員の不祥事と法令遵守は

役場職員の不祥事と法令遵守は

議員 昨年の年度末に起こった、役場職員の不祥事はとても遺憾なことです。休暇中とは言えども、公務員としての身分があるのでその行動に責任を持つべきです。また、法令を守るべき立場があり、日常生活や勤務時間中の業務においても、常に意識しなければなりません。役場庁内における、法令遵守や規律違反防止の取り組みを尋ねます。

① 今回の不祥事をどのような形で謝罪をするか。

② 村長として、村民や県民に對してどのような形で謝罪をするか。

③ 職員に対して犯罪防止をどのように指導教育するか。

④ 役場としてコンプライアンスにどのくらいの重さを置いているか。

村長 今回の事件につきましては、警察からの一報を受け、翌日に新聞を通じお詫び

申し上げました。1月7日には本村のホームページに謝罪文を掲載いたしました。16日の臨時議会の冒頭で、村民並びに議会に対しお詫び申し上げました。今後は、二度とこのような不祥事を起こさないよう職員の教育を徹底し、失った村民への信用を取り戻すべく、しっかりと指導教育をしていきたい。

中城村観光協会設立は

総務課長 ①職務上はもとより、職務を離れた私的な問題においても、公務員として村民の信頼や期待を裏切るような行為は、現に慎むべきであると考えます。③今後、村長講話、公務員倫理研修を実施するなど、職員に対する指導教育を地道に繰り返していくことが必要であると考えています。④コンプライアンスは、公務員であるなしに関わらず、すべての職員、職場、すべての方が実行しなければならぬ。とりわけ、公的機関である役場やその職員は、さらに高次の倫理観や規律が求められているものと認識しております。

企業立地・観光推進課長 ①中城村の魅力を高め国内外の人々との交流を促し、以って地域文化の維持及び地域の振興発展に寄与することを目的とします。沖繩県に來られる観光客数が右肩上がりとなり観光振興計画も上方修正されるなど、観光産業などの事業に取り遅れることのないように。②事務局職員の件費。③「中城村へ來訪される方をいかにして増やし、又楽しんでもらえるか」をテーマとして、イベント等の企画や受入れの計画準備・行動となります。④各種団体を初め、各イベントへの住民の参加だけでなく、活躍を期待しています。來訪者との交流人口を増やし、村民すべての方々が参加できるイベント経営を目指します。⑤設立当初は中城城跡を中心とした事業を計画していき、今後どのような施設等が必要か検討します。

議員 この件については、昨年の予算案で修正否決されていますが、これまでの課題解決や今後の見通しについて聞きます。①設置の目的は、なぜ今の時期か。②補助金の主な内容は。③観光協会の主な業務は。④村民は、観光協会にどのような形で関わられるか。⑤今後、村として観光地や観光関連の開発をどのようにするか。

その他「新庁舎建設の進捗状況」もありました。



屋良 照枝 議員

平和行政教育の推進

議員 施政方針より、平和行政教育の推進において、中城村戦跡マップ作成の進捗状況はどうか。また、生涯学習課長、戦跡マップは現在調査、情報収集を行っている、村の戦跡めぐりに参加した方々の意見も参考に作成する予定ですか。

議員 沖繩戦調査、聞き取り調査はどこまで進んでいるか。
生涯学習課長 平成28年度から各字で聞き取り調査を年次的に実施。2月現在187人から調査済み。熊本県での疎開調査も現地の方々と約20人から聞き取り調査実施。今年度は南浜、北浜、浜の予定。
議員 児童生徒への平和学習の取組はどうか。
教育長 平和学習はとても重要なこと。各学校では学校経営計画に基づいて平和学習を実施。次年度は村内4つの小中学校の全ての教諭を

対象に指導法に関する研修会を摩文仁等の現地に行つてフィールドワークを実施する計画を進めている。
教育総務課主幹 毎年5月と6月に平和教育月間等を設定し、絵本や写真資料を用いた読み聞かせ、戦争体験者からの講話・各校の図書室や廊下においてパネル資料の展示や戦争や平和に関する関連図書を紹介、調べ学習も行つていきます。

議員 熊本県の学童疎開は、母も当事者ですが、娘の私に話をしてくれたのも70歳を過ぎてから孫が小学校に入学したとき、「私、これくらい」と、熊本へ疎開したの「親と別れて、二人疎開させられて、さみしくて、寒くて船で沖繩に帰るとき、死ぬなら故郷で、ひとり生き延びるくらいなら、沖繩で死のうと決心して帰ってきたと。兄は戦死していたが、親は生きていてくれた。弟たちも生きていてくれた。そう話してくる母に何も言えず、ただ手を握つて、二人で孫を見ていた。戦争の話は、とてもつらく、語ることもつらい。その戦争の記憶を歴史の波にもれさせる事なく、村老連の先輩方の知恵と記憶を活用しぜひ再確認の意味で聞き取り調査考えて下さい。戦跡マップが各家庭に配布され

学童保育の実態

議員 両小学校における学童保育の実態はどうか。また、福社課長、村内の学童クラブは、9箇所利用者530名。津覇小学校では余裕教室を利用した保護者会が運営している「つばつ子学童クラブ」があり現在約60人が利用。中城小学校では個人事業者ひだまり学童クラブが約70名が利用して運営。

議員 学童保育では「ただいま」と子どもが帰ってくる「おかえり」と迎える温かい職員の声。畳の上で絵本をよみ、上の子が下の子の面倒を見る。家族としての風景が垣間見れた瞬間、ただ残念ながら中に台所がなく、外の子供用の低い水場で中腰で洗い物とかおやつ準備など、衛生面からみればぜひ流し台を設置するよう要望します。

いただきたい。



比嘉 麻乃 議員

施政方針から

(1) スクールバス
議員 駐車スペースがない学校行事(運動会等)でスクールバスを運行させ保護者を送迎することはできないか。
教育総務課長 保護者等の乗車する需要に対応できるだけの運行は厳しいと考えられます。

(2) 子供の虐待
議員 本村の虐待、あるいは虐待の疑いがあるとしての通報件数は。
福祉課長 相談件数は平成25年度6件、26年度3件、27年度5件、28年度8件、29年度37件、30年度21件となっております。

議員 通報があった場合の対応は。
福祉課長 泣き声、怒鳴り声の通報の場合は児童相談員が24時間以内に自宅を訪問し、安全確認を行うこととなっております。
議員 虐待は早期発見・早

期対応が求められるが、早期に的確な対応をするための対応マニュアルはあるか。
福祉課長 本村独自のマニュアルはないが、県の資料で対応しております。

(3) 行政運営
議員 村有財産はどのようなものがあるか。
総務課長 平成30年9月現在、土地が33万1,060平方メートル。建物24棟、その他、車両、有価証券、基金などがあります。
議員 行政経営とはどのような事を行うのか。
総務課長 歳入の確保と経費の節減に努め、村有財産を有効的に利活用し、企業誘致による村政の発展と、安定的な財源の確保に努めていきたいと考えております。

高校入試

正月の帰省に合わせ、成人式を年明けに希望する人が多くいた場合、開催日の変更の考えはあるか。
生涯学習課長 平成でいうと、31年度、32年度については変更する予定はございません。

議員 西原高等学校の学区内に中城中学校区域を加える事ができないか。
教育総務課主幹 高等学校の区域に関する事は、義務教育課ではなく、沖繩県の県立学校教育課で行なっているため、市町村が高校の通学について変更することはできません。

議員 沖繩県教育委員会としては、本村のPTAや中学校、中城村教育委員会からの要望があれば、意見交換を考えているようなので、ぜひ通学区域変更について協議をしていただきたい。

成人式

議員 平成31年の中城村成人対象者人数と式の出席人数は。
生涯学習課長 成人式の対象者は243人、出席者は111人です。

議員 成人式不参加の実態調査は行なっているか。
生涯学習課長 行なつたこととはございません。
議員 調査を行い結果、県外にいる成人者のためにお





議員 桃原 清

村道の整備

議員 村道22号線は、道路の状態が大変悪いが、改良工事の予定はあるか伺います。

都市建設課長 村道22号線、新川線の改良工事の予定はありません。平成21年度に地域の方からの要望で、補助対策を目的に概略設計を実施したという経緯があります。その後、一部地域の方々から整備をしない方がいいという意見が何件か出ましたので、そこで断念したという経緯があります。

議員 今後、再検討していくことは出来ないか。

都市建設課長 現在城跡線、若南線が終了間近になっております。時期整備としましては、ラポール保育園北上が開園しました。そのために、道路及び排水の整備が必要と考えております。今年度、西ハンタ線の概略設計を終えておりま

す。平成31年度は補助採択に向けて県と協議をしてまいりますので、時期整備する場所については、西ハンタ線ということで進めていきたいと思えます。その後、幾つかの改良が必要な道路がありますので、その辺はまた検討をして地域の方の同意が得られるかどうか、検討してまいりたいと思えます。

墓地及びその他文化財等の防犯対策

議員 北上原のキシマコ(御願毛)の近くで墓の蓋と香炉が壊されるという被害がありました。その場所の近くには、戦争遺跡の161:8高地陣地があり、歴史の道も通っています。この文化財や戦争遺跡、個人の財産も含めて防犯対策が必要かと思うが。

住民生活課長 個人墓については、管理は墓の所有者が義務となりますので、村としては特に対策は考えておりませんが、今後同様

な被害が起きた場合には、所轄の警察署に被害届を出すように助言をし、村としても警察署に相談等を行っていきたくと考えております。

生涯学習課長 防犯対策

とすること、防犯カメラとか、山の頂上とか、建てることはなかなか困難な所もございまして、まずは一定の立て看板なりを設置していつて、そういう歴史文化財の貴重性、重要性を認識させながら、危険な箇所は予算の範囲内において立て看板の設置を検討させていただきますかと思えます。

防災避難訓練

議員 「3・11中城村地震津波避難訓練」について村民から、若者を含む多くの人が参加出来るように日曜日に開催してはとの話がありました。

総務課長 避難訓練や防災講演会の目的を達成するために、開催日を日曜日にしたほうがいいという意見が、より多くの方から寄せられるのであれば、今後検討することになると考えております。

村長 この件につきまして、本村と北中城村、両村の歩調を合わせ沖繩県に要請をしようということで計画をしております。沖繩県とのスケジュールを調整し、年度明け次第、早速その交渉に入っていきたいと思っております。

必ずや実現に向けて一生懸命取り組んでいきたいと思っております。



議員 外間 博則

中部広域都市計画区域への移行について

議員 現在、中城村は那覇広域内にあります。そのため、住宅や商業施設、宿泊施設などの立地が困難な状況にあると考えられますが、中部広域へ移行することにより、現状が緩和されるのではないかと考えますが、県へ要請する計画はあるか伺います。

村長 この件につきまして、本村と北中城村、両村の歩調を合わせ沖繩県に要請をしようということで計画をしております。沖繩県とのスケジュールを調整し、年度明け次第、早速その交渉に入っていきたいと思っております。

必ずや実現に向けて一生懸命取り組んでいきたいと思っております。

あると思っております。是非、早めに関心していただきたいと思います。

議員 今後のサンライズ協議会での協議の進捗状況が気になりますが、今年度の協議会はいつ頃行われる予定か、今後の事業の進め方について伺います。

都市建設課長 次期の協議会としましては、総会を今年度の4月末から5月頃に予定しております。その中でMICEへの誘致のあり方とか、西原バイパスの要請のあり方とかを検討しながら、また予算であるとか、事業についての総会を持って、今年度のサンライズ協議会としての方針を決定して、今後また協議会を進めていくということになると思えます。

329号西原バイパス延伸計画は

議員 大型MICE施設に伴う329号バイパス西原道路が現在整備されていますが、中城村からの延伸計画について、4町村サンライズ協議会において、どのような協議が行われたか内容を知りたいです。

都市建設課長 現在、西原道路については計画が進められていくところであり、これから正式なルート設計が行われ、事業化に向けて進んでいくと思われ、東海岸地域サンライズ協議会の中でも事業化に向けて進捗

しているという状況の報告を受けています。

議員 今後のサンライズ協議会での協議の進捗状況が気になりますが、今年度の協議会はいつ頃行われる予定か、今後の事業の進め方について伺います。

都市建設課長 次期の協議会としましては、総会を今年度の4月末から5月頃に予定しております。その中でMICEへの誘致のあり方とか、西原バイパスの要請のあり方とかを検討しながら、また予算であるとか、事業についての総会を持って、今年度のサンライズ協議会としての方針を決定して、今後また協議会を進めていくということになると思えます。

議員 329号バイパス西原道路の延伸については平成26年度の本村議会でも協議し、要請するよう要望されています。また、4町村サンライズ協議会から県知事、沖縄担当大臣、南部国道事務所、沖縄総合事務局へ要請したとの報告を受けておりますので、本村の発展の為に、早期に延伸の決定、着工されることを強く願うところであります。



渡嘉敷 眞整 議員

中城 中学校の 水泳プールの整備

議員 ①整備計画の予定はありますか。何年度で場所はどこに建設するのか決まっていますか。②建設費は幾らかかりますか。③水泳授業の時間は学年ごとに年間何時間ですか伺います。

村長 プールの建設は村長就任以来、何年もこのプールはどうするかと議論を重ねてきております。庁舎移転後の庁舎跡が一番可能性が高い、文科省の予算とか、複合施設ではどうなるのかいろんな兼ね合いがあります。教育委員会とその辺の議論もしながら場所選定、こういったものにするのか決めていきたい。

教育長 プールの建設は、教育委員会の会議の中でも話し合いを持っています。建設年度は未定ですが教育委員会としては役場跡に建設したいと思っています。
教育総務課長 建設費

は他市町村を参考にした概算の建設費用で約2億2,000万円です。
教育総務課主幹 水泳時間の割当はプールがない為どの学年も行っていない。もし、プールがあればどの程度の時間を割り当てることができるのか伺います。

議員 小学校で各学年10時間、中学校では各学年10、15時間の間で授業している学校が多いようです。

議員 庁舎跡地に造るのであれば早くても令和3年度になる。あと2年度の準備期間で是非設置場所を確保し、全力を注いですぐにも造っていただきたい。

英語の授業

議員 英語の授業とは時間数、カリキュラム等(小学校も平成31年度から英語の授業が導入される)どういうものなのか。又、①中学校での英会話の習得状況はどの程度なのでしょうか。②英会話機器の導入計画はありますか伺います。

教育総務課主幹 時数は小学校3、4年生で週1回の年間35時間、5、6年生では週2回の年間70時間、中学校では全学年とも週4回の年間140時間です。英会話

の取得状況は日常的な英会話を英語でやりとりできる生徒は1年制で8名、2年生で11名、3年生で16名です。又それ以外の生徒も英語の授業の中で外国人講師、ペアやグループによる友達同士の英会話で挨拶や自己紹介を行ったり会話したり、教科書の会話を発表したりすることはできています。英会話機器の導入については現在デジタル教科書や音声CDを活用して英会話力の向上に努めています。次年度は中学校全学級に電子黒板を導入して更なる学習効果が期待されます。

議員 JETのALTを1人、3人へ増員、中・高校生

の海外短期留学派遣支援、ESL(夏休みに米国大学から講師を招聘して)宿泊学習事業支援、英語検定試験支援、更にパソコン教室・視聴覚教室のパソコン、各教室電子黒板等々を活用して英語教育を進展させ、英会話力、国際化、グローバル化へ子供たちが英語で苦勞なく育つよう父兄、地域と共に見守って行きたいと思えます。

※その他施政方針の改正水道法について質問がありました。

施政方針



伊佐 則勝 議員

議員 県によって市街化区域、調整区域が指定される那覇広域都市計画区域から、村で用途地域指定ができる中部広域都市計画区域への移行表明と、村観光協会の設立について、村長の所見を伺います。

村長 中部広域都市計画区域への移行が進むことによって、土地の活用や企業誘致がしやすい環境が整い、新たな産業が生まれ大きなビジネスチャンスができることで、観光協会の役割も大きな広がりが見込まれます。本議会において観光協会の設立が可能となれば、予想される大幅な観光需要に対応できる設立を目指します。県への広域都市計画区域の移行要請と同時に観光協会の設立発展について、中城村が大きく変わる変革期だということ

を認識して頂きご理解をお願いいたします。
議員 新たな定員管理計画

の策定内容と、障がい者雇用促進について伺う。
総務課長 今後取り組むべき重要施策や重点課題等を効率的に推進していくのに必要な人員を検証し、5年をかけて計画的に職員の増員を図っていく内容になります。障がい者雇用については、障がいの特性やニーズは多様であり、障がい者の多様性についてしっかりと寄り添うことが重要であると考えます。障がい者の特性に合った業務内容や、それに見合う報酬についてしっかりと検討し、受け入れ体制の整備が喫緊の課題です。障がい者雇用促進法に基づき、障がい者雇用に努めていきたいと考えます。

議員 県営中城公園整備事業の進捗状況は。

県営中城公園整備事業

議員 旧ホテル跡の解体工事の工期と解体撤去の運搬ルートは。

都市建設課長 現在契約に向けた手続きを進めており、工期については平成31年度内完了を予定しています。建物

解体で発生する廃棄物の運搬ルートは、中城城跡共同管理協議会が管理している園路を利用して、県道146号線を経由して処分場に搬出する予定です。

中城村都市計画マスタープラン

議員 県営中城公園のグスク西駐車場予定場所まで村道城跡線も接道しており、城跡線ルートでの運搬がでないのか。
都市建設課長 村道城跡線の先の用地取得に少し難航している状況があるとのこと。
議員 中城村都市計画マスタープランの進捗状況は。
都市建設課長 都市計画マスタープラン業務については、3月7日に県との最終協議が終了しました。今後マスタープランを決定し、長期縦覧の準備をします。
議員 改定マスタープラン説明会の案内がありますので、詳細についてはあらためて説明を受けましょう。



新垣 貞則 議員

「久場真尻原から宇地原」に続く道路及び排水路の課題は

議員 「久場の真尻原から宇地原」に括交付金の災害時避難道路整備事業で整備する考えは。



災害時避難道路整備

企画課長 できるか、できないかというのは、交付決定をいただければできると思うのですが、これから申請していく上で、本村としての必要性重要性がどのようになっているかをまず検討しまして、申請を上げなければいけないと思います。その辺も担当課もいろいろとありますので、そこを調整しながら検討できるかを考えていき

たいと思います。

久場前浜原線の開通に向けての、今後の取組は

議員 村長は、久場前浜原線の開通は村の発展・久場の発展につながると言っており、課題を解決する為に、地権者と話し合いをする考えは。

村長 少し前の議会でもお話ししたと思いますが、私は条件闘争には乗りません。ですから今係りでしっかりと話をし、村の事情をきちんと話して、これが私が出るということによって条闘争になるということをご危惧しています。

吉の浦公園の護岸の環境整備は



護岸は人が通れない現状

議員 吉の浦公園の護岸は人が通れないほど草が生えていますが、3月16日に中城村建設協力会の企業・議

員、役場職員の皆さんで公園の護岸を草を刈りて綺麗にしてありますが、公園の浜向けの護岸はまだ草が生えて、人が通れません。護岸を綺麗にする取組は。

生涯学習課長 県の管轄ですが、今後も県において予算が厳しい状況でできない場合には、行政・役場だけでなく県にもお願いして、議会、住民、企業といったボランティアを募集して、今後も考えていきたいと思っています。

テニスコートの、今後の取組は

議員 テニスコートはいつごろ開始して、終わる予定は、村民への周知はどのような方法でやりますか。

生涯学習課長 平成31年に設計から工事までを計画しております。設計及びそれに伴う建築確認に要する期間、また議員からありました夏季には体協の大会やスポーツ教室などに向けた強化練習等もあるため、工事を9月頃から着工しようと考えております。周知は、村の広報、ホームページ、公園内の掲示板、体育館の方でも周知等を行ってまいりたいと思っております。



新垣 修 議員

村管理施設の安全管理と事故防止策

議員 村全般の管理施設・道路 河川等の安全管理の実施と、施した構築物の不備で住民に与える事故防止対策の処置に関して、現状で（資料に各危険個所の写真を添付）事故防止策が万全かどうか伺います。巡回パトロールの実施について答弁を求めます。



南浜地先沈砂地倒壊状況

村長 村民に与える事故防止策の所見を述べます。行政を預かる身として村民の安心安全がまず第一でございます。常日頃から職員ともハード面、ソフト面、両面で話をさせて頂き、緒になって、しっかりと徹底して考えていきたいと思います。

農林水産課長 現在週1回の巡回と看板を設置、進入禁止を促す。安全確保の対応は近隣会社及び周辺農家と連携して、子供たちに注意を促すよう協力をお願いしたいと思っています。予期せぬ事故の対応は、起きない前に予算を確保して、修繕を行う計画です。

都市建設課長 定期パトロールの実施はありませんが、住民からの通報とか要望があれば担当者が対処しています。あと災害時に備えて何班かに分けてパトロールを実施しています。

議員 今回写真で取上げた箇所は、人命を脅かす状態の倒壊施設、人身事故を起こしかねない道路状況化の下、担当課に安全策を講じるようにと相談したのですが、各課担当間で安全に対する意識が低いのか、あるいは教育がなされていないのではないかと疑問をもちました。村道潮垣線・北浜泊地区まで調査したと

ころ、すこし手を施せば安全対策事故防止策が図れる箇所が各地区にあります。そこで資料の写真を見て判断して頂き、各課長を統括している副村長、安全管理について意見等、話したことはありますか。答弁を求めます。

副村長 各課長への周知、安全に対する周知等については、庁議等で管理施設、工事個所のチェックを毎回促しながら安全管理に努めております。

議員 至る所に人命の危ぶまれる箇所があります。各職員が安全管理意識を高めれば村民の危険個所除去にも反映され安全安心な村づくりにつながり、安全管理に特化した職員教育も必要です。ので取り組んでほしいと要望します。

中城村特有名称表記の要望

議員 後世に残したい中城村の特有名称の表記が出来るか。

生涯学習課長 要望事項は文化的価値が低く現状厳しい。関係課と調整し補助メニューがないか検討していく。



仲松 正敏 議員

学校への携帯電話の持ち込みは

議員 スマホや携帯電話の学校への持ち込みについて文部科学省大臣は今年3月19日、記者会見において、学校への持ち込み原則禁止を見直すことを明らかにしたが、本村の教育委員会の見解は。

教育長 スマホの学校持ち込みについては、教育委員会の会議の中でも情報交換を行いつつ、現段階ではスマホを学校への持ち込みは考えていません。これから学校とも校長会等で意見交換を持ちまして、今後どうしていくか話し合いをしていきたいと思っております。

議員 携帯電話やスマートフォン等に関して、当然ながら学校登校時の所持は禁止ないし制限されていると思いますが、現状で学校以外で主に自分が使うものとしての所持率やトラブルの統計等、また、学校での指導方法等

で本村の実態について伺います。

教育総務課主幹 小学生

におきましては4割近くがSNSや情報アプリ等を使っていることがございます。小学生の携帯電話の所持率については確認できておりません。中学生におきましては6月時点で51%の生徒が所有しているとのこと。SNS等のトラブルに関しては1件の報告がありました。未然防止対策として情報モラルの授業を小学校や中学校の全学年におきまして、道徳や総合的な学習の時間等において、計画的に実施されております。

子育て支援について

議員 平成25年度に認可保育園を開園し、待機児童対策を行ってきたが進捗状況と、待機児童の現状は。

福祉課長 待機児童対策の進捗状況及び待機児童数につきましては、平成25年度以降、認可保育所の新設が2園、認可外保育所から認可保育所への移行が2園、私立保育園から認定子ども園への移行が2園、小規模保育所2園、事業所内保育所1園が新設し、待機児童数も平成28年度86名・平成29年度107名、平成30年度42

名、平成31年度4月1日時点の待機児童数は1歳児のみで15名程度になる見込みです。

議員 小規模保育園では、3歳児の壁があつて認可に入れない話があるが、本村ではどうか。

福祉課長 3歳の壁につきましては、村内にある小規模保育所では0歳から2歳までの受け入れを行っており、卒園後の3歳児の受け入れにつきましては、受け入れ枠確保の協定を結んでいる、連携保育所等に受け入れを行つているため、3歳児が継続入所できないということはありません。



中城の特産品開発



安里 ヨシ子 議員

議員 島人参を使って中城中学校二年生の子供達が開発に取り組んで県民生協の店で販売を開始、お客さんに試食を配ったり、島人参について宣伝等、生き生きと働いていました。取り組みの結果について伺います。

村長 自分達で作った商品がどのように消費者のもとに届いていくか良い経験をしたと思つています。人材育成という面から行政として支援していきたい。四品作つた中で、マンゴーアイスは空港で販売商品化、島人参ケーキは「さなごや」で四月より商品化、販売されます。

議員 取り組みの結果はどうでしたか。

農林水産課長 今回の総合学習を生かしたキャリア教育による商品開発事業は、特産開発のみならず将来を担う人材育成に寄与したものと考えます。

議員 今後どのような展開

を考えていますか。

農林水産課長 今後、村内の小売店や県内のお土産品店で取り扱つていただけよう取り組み、島人参の認知度向上に向けレシピの作成、パンフレット、ホームページでアピールしていきたい。

食の安全について

議員 TPPにより外国からの輸入品の関税が撤廃されると食の安全が心配です。農林水産物を何千キロも離れた外国から持つてくればそれなりに日持する方法で入ってきます。日本の農業や地域経済に重大な影響を及ぼすと思つています。

農林水産課長 農業分野での関税を完全に撤廃すれば、日本の食料自給率は14%まで低下、米の自給率は1割以下になつてしまつて言われています。

村の農業、地域経済に影響が出ると思つています。全国農業協同組合中央会とTPPに反対し署名等を政府に提出、抗議行動、反対運動への取り組み等、JAと提携しながら取り組んで参りたい。

議員 韓国は米国との自由貿易協定で自由化を進めた結果、農業が壊滅状態になつたという事もあり日本も同じ道をたどるんじゃないか

と懸念されている。外国に胃袋を握られている日本は、有事の際や外国で干ばつがあつた時、災害があつた時も飢え死にする他はない。今の社会情勢は、いつ戦争があつてもおかしくない状態です。総理は1兆円もすると言われるF35戦闘機を100機も買う、買って安全保障をやる的叫んでいきます。私達は自分達の命と環境、地域を守り食料主権を守るため真剣に考えないといけない時期だと考えます。





金城 章 議員

新庁舎に屋根付公用
車駐車場設置を

議員 新庁舎建設予算と入札残額は？公用車の台数は何台か？

総務課長 新庁舎の事業費は総額で21億3千5百万円です。工事の入札残額は合計で7千8百万円程度と考えております。公用車の総台数は、60台前後でございます。

議員 新庁舎の駐車スペースは何台ですか？

都市建設課長 庁舎南側に駐車スペースを144台計画しております。

議員 駐車場の約半数は公用車60台の駐車設定であり、公用車駐車場は屋根付ですか？

都市建設課長 庁舎南側に公用車、東側に来客用スペースを確保し、屋根付は大型バス、コミュニティバス4台とおもいやり駐車場の7台は屋根付き駐車場です。

議員 先程、建設予算入札残7千8百万円との事です

が、入札残金で公用車の維持管理等を考え、屋根をつけて立体駐車場の考えはあるか。

村長 大部分億単位の起債です、その部分を考えますと、この駐車場の屋根に1億円近いお金をつき込んでいいものか、検討しないといけないと思います。又、村民の皆様方の理解が得られる様な使い道に使いたいと思います。

議員 公用車の管理を考えますと屋根付立体駐車場を、ぜひ検討してください。

利用度のある
東西道路

議員 隣接する宜野湾市と中城をつなぐ東西道路軸強化の事業化考えはどうか。

都市建設課長 以前は基地返還後の計画としての経緯はありますが、基地返還を待たずに基地外の整備を進めていけるように関係機関で宜野湾横断道路東側ルートを検討委員会が立ち上げられております。

議員 東西道路は県の押付けの案ではなく、土地及び接続地点は中城村民の利用度のある道路をつくれるか。

副村長 私も検討委員に出席をし、その中で県の計画3ルート南・東・北向けの提案

をしていく中で、やはり土地利用問題、景観問題と、いろいろ勘案し、今調整をしております。

食育指導について

議員 私は2月24日中城小学校で6年生にみそ汁作りと添加物の食育を取り組みました。この様な食の安全性の食育の考えはあるか。

教育総務課主幹 本来に深い学びの食育が中城小で行われたと思います。今後発達に合わせ生きる意味では添加物や食品に対する学びを学年行事や講演会等で実施できればと考えております。

議員 来る6月24日に添加物の講演会を開催予定ですか。



新垣 善功 議員

施政方針について

議員 ①教育環境づくりに取り組むと言うことですが、中学校のプール建設は？

②少人数学級の成果は？

③那覇広域都市計画区域から、村で用途指定ができる。中部広域都市計画区域への移行についての進め方は？

④子どもの虐待相談件数の増加と防止策は？

⑤観光協会設立に向けての議会との協議は、充分になされたと考えているか？

⑥中城と宜野湾を結ぶ横断道路の建設は考えてないのか？

⑦自主防災組織の設立目標自治会数は？

⑧職員研修の年間実施計画は、策定されているのか？

⑨職員の定員数について行政診断をすべきではないか？

村長 広域都市計画の変更につきまして、議会、村民との協議は不可欠と考えております。

ます。観光協会の設立に向けての協議は充分になされたと考えております。

教育長 教育委員会としては、プール建設は役場跡地を予定しております。

教育総務課主幹 学力の面では、県平均を上回っており成果は出ているものと考えております。

福祉課長 村要保護児童対策地域連絡協議会を中心として、関係機関と連携強化を図り、早期発見に努めるとともに、防止啓発活動を実施しております。

都市建設課長 中城、宜野湾を結ぶ横断道路については、国、県、両市村と協議をしており、ルートは、平成31年中に概略設計に入る前に決定後公表予定です。

総務課長 自主防災組織の成立目標は、平成31年度から3年間で3団体を目標としております。職員研修の年間実施計画についても策定しております。職員の現在数は、条例定数138名に対して121名で、正規職員でできないところは臨時職員等で業務を補っています。現在のところ行政診断を実施する予定はありません。

議員 広域都市計画区域変更は、村民、議会と充分協議して進めてもらいたい。中学校のプール建設は早期に進めるよう要望します。観光

協会設立の目的達成に取り組みでもらいたい。自主防災組織目標数が少ないのではないかと。全自治会が組織する様に行政指導すべきであり、早期結成を求めます。子どもの虐待防止を強化する様に。中城・宜野湾を結ぶ横断道路の早期建設を進めるよう要望する。職員の研修を計画的に行い、資質向上に努めてもらいたい。正規の職員数より臨時職員数が多いのは疑問。

職員の規律指導について

議員 組織における規律は重要であり、職員に対する指導は、どの様に取り組んでいるか説明を求めます。

総務課長 これまで定期的に服務規程の徹底や綱紀の保持に関する文書を出し、職員の資質向上を図って参りました。

議員 文書だけでなく、直接的に村長・副村長からの訓示、講話を実施する外、課長からも指導する様にすべきであり、今後、職員の不祥事案防止に努める様に指摘します。最後に『言った事はちゃんとやれ。できないことは言うな。』を訴えて終わります。

平成31年度 クローズアップ

平成31年度もいろいろな事業が予定されています。ここでは、そのうち主な事業を紹介します。



中城村役場 新庁舎イメージ

2021年1月 業務開始予定

場所:中城村字当間



中城南小学校校舎 新增築工事及び 防音工事

中城南小学校では児童の急激な増加に伴い教室不足等に陥らないよう施設整備が急務であり、今後も児童数が伸び続けることを予測し、5年先を見据えた10教室の増築工事を着工致します。

4億
89万1千円



農業振興ビジョン 策定委託業務

1,097万
3千円
全体予算
2,271万3千円

H30年～H31年【継続業務】
「中城村農業振興ビジョン」の業務策定を取り掛かりまとめて確定させ、今年度でビジョンを策定する。

中城第二地区 農道舗装事業

7,396万
9千円

基盤整備H30～H31年【継続事業】
当間～屋宜 第2四半期工事着手予定
舗装整備により農道環境の向上整備を進めていく。

通学バス購入事業 (マイクロバス29名乗り)

上地区・幼稚園・
小学校・中学校・
朝の通学時の混雑解消に向けて
購入決定。上半期で購入・運行
経路を策定し、下半期で運行実
施・通学環境の改善を図る。

650万円



政務調査報告



農業振興視察



圃場施設を視察：施設説明等の意見交換

市が整備した、ビニールハウスや農業用機械を最長10年間レンタルして提供支援を行っている

視察場所：山口県周南市

視察目的：農業振興研修と農場視察

受入対応：周南市議会 事務局・市議会議員

山口県周南市経済産業部農林課・農林水産事務所
農業振興に係る観点から周南市の農林課での農業振興の取り組みについて視察をおこなった。

周南市議会訪問：

市議会議員より周南市の概要等の説明を受ける事前質問を提出し庁舎内にて農林課とのヒヤリング研修で、農業振興・支援事業・農林課の職員体制等、回答を得ながら研修を行う。共通の問題点は指導者育成と人材不足（職員）である。

富山県南砺市行政視察

ナント 南砺市観光協会の先進地を視察し、 本村の観光事業の取り組みに 生かすために行政視察へ

南砺市観光協会は事務局長の選任は一般公募による募集で決定した、専務理事原田事務局長による講話。

中城村と南砺市の旗で歓迎され、様々な情報の意見交換。事務局長の役割は非常に大きく、確かな着眼点をもち、豊かな見識、人脈、やる気と計画ができる人材でなければ、今後、わが中城村が観光地として活力と魅力ある村づくり、多様化する観光事業として、体験型・交流型の要素を取り入れた選ばれる観光地として、来訪者の満足度を高め、リピーターを増やし、観光産業が中城に観光消費の拡大につながる観光協会の設立に希望と関心を高めた視察研修になった。



「対話と議論」の議会改革



研修報告

研修期間 平成31年1月20日(日)～23日(水)

専門家の講話を聴き、議会改革の考え方や財政の在り方などを研修し中城村での議会活動に資することを目的に東京都内での研修に参加しました。

見出しの題で、議会は追認議会になっていないか、意思決定の責任を考える事、また魅力ある議会報告会の持ち方については、住民が発言

しやすい仕組みを考えること・住民にとって参加の意義は何か等について述べられた。

決算状況の研修では「財政収支」と「歳出」と題し、「あなたの町の本当の財政状況を知る」との副題での研修でした。

今回いろいろな視点から歳出のチェックをする手法が示される等、大変貴重な研修だと実感しました。

所管事務調査の意義と仕方 常任委員長・副委員長実務研修会

令和元年5月8日自治会館にて、沖縄県町村議会議長会事務局長石垣安秀氏を講師に迎え、研修が開催されました。

所管事務調査とは、常任委員会の所管する部門の事務に関する調査の事を言い、その目的は調査事項の現状、問題点、対応策を把握立案することにある。

研修にて学んだ事は、懸案事項については自己のものとして十分消化し、委員会報告書は、原稿を出来る限り自分でまとめて経過を要領よく詳細に報告する。



春の叙勲



特別叙勲(旭日単光章)

元中城村議会議員 故 桃原廣一
(南上原出身)

内閣総理大臣より平成30年9月23日付で授与
功績: 村議員として、通算3期(12年)、
うち副議長1期(4年)



会計年度任用職員制度とは?

〈 町村議会議員・事務局職員研修会 〉

市町村行財政等の状況 〈 平成31年2月15日 南風原町 〉

研修は県企画部市町村課の松永亨氏によって進められました。事務分掌を基にマイナンバー制度や平成29年度市町村決算の状況、沖縄振興一括交付金やふるさと納税制度についての説明があり、その後政治家の寄付の禁止など選挙班関係の業務の説明と各班と市町村とのかかわりなどの説明を受けました。

説明の中で、会計年度任用職員制度の導入については、令和2年度から改正法が施行されること、財政的な負担が予想されることなどが説明された。政治ジャーナリストの泉宏氏の講演もあり、国内政治情勢の予測などが述べられた。

研修を受けることにより、行財税政等への知識が深まりました。

村民の皆様、花々が咲き誇り春の季節を迎えていかがお過ごしでしょうか。今年五月から新元号の令和元年となり、小・中学校の卒業式、入学式に参加して校長はじめ各先生方の熱心なご指導とご父母の深い愛情で育てられた子ども達の健やかな成長を拝見し、感動しました。

平成31年度予算が決定し、スタートしました。主に去年11月に着工した新庁舎建設事業が令和2年12月完成を目指します。中城南小学校校舎増築、スクールバスの購入、村観光協会設立、吉の浦公園テニスコート及び会館の機能強化、中学校電子黒板整備、こども医療費助成、中城護佐丸まつり等々。

昨年議会基本条例の制定、そして議会報告会が開催され、今回の予算審議の中で1件の修正動議が提出され、活発な議論が展開されました。議会は行政の追認機関ではなく三元代表制の一翼を担い、村民の代表として、村民目線で活動してまいります。(渡嘉敷 眞整)

編集後記

題字提供

令和の年になり、
気持ちを新たに
5年生、がんばり
たいと思います。
平識 彩乃



ありがとうございました!

題字募集!

「ぎかいだより」
の題字の募集をします

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでいいんです。

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318) まで



議会だより
編集委員